



名古屋芸術大学
NAGOYA UNIVERSITY
OF THE ARTS

NUA フィルハーモニー管弦楽団

第13回 定期演奏会 「第九」

ピアノ
糸野
心鞠

特別出演（高大連携事業）

指揮
松井
慶太

【合唱】

NUA ハルモニア合唱団
名古屋芸術大学学生合唱団
NUA フィル第九 2024 特別合唱団（一般公募）

©Ayane Shindo

2024 8.27 tue

開演 18:30 / 開場 18:00

愛知芸術劇場
コンサートホール

〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜1丁目13-2

入場料：1,000 円（全席自由）

この演奏会には高大連携事業の一環として愛知県立明和高等学校
音楽科の生徒が参加します。

メゾソプラノ
谷田
育代

バス
伊藤
貴之

ソプラノ
山田
知加

テノール
中井
亮一

ベートーヴェン
ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 作品37

ピアノ独奏：

糸野心鞠（愛知県立明和高等学校音楽科2年）

ベートーヴェン
交響曲第9番ニ短調 作品125「合唱付き」
ソプラノ：山田知加 / メゾソプラノ：谷田育代
テノール：中井亮一 / バス：伊藤貴之

チケットお取り扱い・お問合せ

名古屋芸術大学演奏課 ☎0568-24-5141
愛知県北名古屋市熊之庄古井 281

【主催】名古屋芸術大学 【後援】名古屋芸術大学音楽同窓会



©Ayane Shindo

指揮：松井 慶太

1984年青森県八戸市生まれ。3歳よりピアノ、15歳よりオーボエを学び、16歳のときピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共に演奏。2007年、東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦に師事。2006年、韓国で行われたアジア・フィルハーモニック・オーケストラにて指揮をチョン・ミョンフンに師事。2009年、第15回東京国際音楽コンクール入賞・奨励賞受賞。これまでに、ライプツィヒ交響楽団、プラハ交響楽団室内オーケストラ、ドナウ交響楽団、東京シティ・フィル、日フィル、パシフィックフィルハーモニア東京、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪響、九響、京響、群響、札響、セントラル愛知響、仙フィル、名フィル、関西フィル、中部フィル、山響、シエナ・ウインド・オーケストラ、東京吹奏楽団、東京室内歌劇場等を指揮。2008～2014年には、N響定期演奏会にてシャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ファビオ・リージ、トゥガン・ソヒエフらのもとで合唱指揮を務め、公演を成功に導く。2017年からはオーケストラ・アンサンブル金沢、伝統芸能&室内オペラシリーズを指揮し、好評を博している。2011年～2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。2022年9月よりオーケストラ・アンサンブル金沢コンダクターに就任。2023年4月より東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任講師。

ピアノ：糸野 心鞠 特別出演(高大連携事業)

2008年生まれ。名古屋市出身。服部浩美、横山幸雄、清水皇樹の各氏に師事。

「ショパンコンクールin Asia」第17回 小学校1・2年の部 全国大会 銅賞、アジア大会 奨励賞。第20回 小学校5・6年の部 全国大会 銀賞、アジア大会 金賞。「ピティナコンペティション」第40回 B級本選 第1位、全国大会入選。第41・42回 C・D級、本選 優秀賞。第45回 D級本選 第1位、全国大会 ベスト賞。「全日本学生音楽コンクール」名古屋大会第72回 小学校の部 第3位。第75・76回 中学校の部 第2位・第1位、全国大会入選。第77回 高校の部 第2位 全国大会入選。第11回 オーデション合格者による奏心会フレッシュコンサート出演。現在、愛知県立明和高等学校音楽科2年在学中。



ソプラノ：山田 知加

愛知県豊明市出身。名古屋芸術大学音楽総合コース卒業、同大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。

2016年度岐阜国際音楽祭コンクールにて第2位入賞。第41回飯塚新人音楽コンクールにて第1位、及び文部科学大臣賞受賞。令和6年度奏楽堂日本歌曲コンクール入選。オペラでは「つばめ」マグダ、「ファルスタッフ」アーチェ、「魔笛」侍女I、「子供と魔法」安楽椅子・ふくろう、「メリヤー・ウイドウ」ハンナ、「不思議の国のアリス」公爵夫人、「泣いた赤鬼」ナレーターとしてそれぞれ出演。宗教曲ではベートーヴェン「第九」「合唱幻想曲」、ラームス「ドイトレクイエム」、フォーレ「レクイエム」、リバ「チェコのクリスマスミサ」などのソリストを務める。名古屋音楽大学声楽コース・学科公開講座「ヴォーカル・アカデミー」ヴェッセリーナ・カサロヴァのマスタークラスを受講。現在、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。これまでに声楽を児玉弘美、森谷真理、中嶋俊晴の各氏に師事。今後は2024年10月14日、みつかかオペラ「トゥーランドット」リュー役にて、2024年12月8日・15日藤沢市民オペラ「魔笛」侍女Iにて出演予定。

メゾソoprano：谷田 育代

愛知県立芸術大学を首席で卒業、同大学院修了。卒業時に愛知県知事賞(桑原賞)、読売新人音楽賞受賞。在学中より日本声楽コンクール入選など、様々なコンクールに入選、入賞。ワインにて声楽ゼミナール受講、イタリアに数度渡り、B.M.Casoni女史のもと研鑽を積む。デビュー後は様々な舞台にて活躍の場を広げ、オペラでは「修道女アンジェリカ」(ブッチーニ作曲)でデビューの後、「フィガロの結婚」、「蝶々夫人」、「カヴァレリアルスティカーナ」をはじめ、様々な作品に出演。中でも「カルメン」ではタイトルロールを各地で演じ、好評を得ている。合唱曲のソリストとしては「第九交響曲」をはじめ、「メサイア」(ヘンデル)、「レクイエム」(モーツアルト)(ドヴォルザーク)、「エリヤ」(メンデルスゾーン)、「マタイ受難曲」(J.S.バッハ)など宗教曲のソリストとしても多数出演。また、ヨーロッパ各地(イタリア・ドイツ・フランス・ブルガリア・スロバキア)にてオペラ、ガラコンサートなど出演。その他、東京、関西などにおいて歌曲コンサートに出演。近年、日本歌曲の素晴らしさを再認識し、愛知日本歌曲研究会にて塚田佳男氏のレッスンを受講。アルバム「やさしいあしあと～にほんのうた～」をリリース、好評発売中。現在、名古屋芸術大学、名古屋女子大学、桜花学園大学、愛知学泉短期大学各講師。名古屋市民コーラスヴォイストレーナー。愛知日本歌曲研究会会員。名古屋オペラ協会会員。



テノール：中井 亮一

名古屋芸術大学音楽学部声楽科首席卒業、同大学院音楽研究科修了。スカラ座音楽院オペラ研修所修了。

スカラ座をはじめRossiniOperaFestivalやフェニーチェ歌劇場などイタリア各地で活躍。これまで「魔笛」タミーノ役、「セビリアの理髪師」伯爵役、「夢遊病の女」エルヴィーノ役、「ドン・パスクワーレ」エルネスト役、「椿姫」アルフレード役、「ホフマン物語」ホフマン役、「ファウスト」ファウスト役、「夕鶴」与ひょう役など40作品以上のオペラに出演。22年に新国立劇場本公演「愛の妙薬」にネモリーノ役で主演デビュー。これまでに新国立劇場をはじめ東京文化会館、東京芸術劇場、日生劇場、びわ湖ホール、兵庫芸文など全国主要劇場で出演を重ねている。また東フィル、読響、東響、新日フィル、シティフィル、名フィル、セントラル愛知、中部フィル、京響、日本センチュリー、大響、広響などオーケストラとの共演多数。来年2/8(土)には藤原歌劇団主催公演「ファルスタッフ」(フェントン役)で愛知県芸術劇場大ホールに出演予定。その他「メサイア」「第九」などの独唱、リサイタル、CDリリースなど幅広く活躍中。山口県芸術文化振興奨励賞受賞、同県平生町観光大使。昭和音楽大学(声楽、大学院オペラ)及び桜美林大学(声楽)各講師/名古屋二期会オペラ研修所講師/藤原歌劇団員。

バス：伊藤 貴之

名古屋芸術大学卒業、同大学大学院修了。奨学金を得て渡伊しミラノで研鑽する。

第48回日伊声楽コンクール第2位、第41回イタリア声楽コンクール金賞、第6回G・ゼッカ国際声楽コンクール第2位受賞。愛知県芸術劇場の「椿姫」でグランヴィル医師役でデビュー以降数々の作品に出演する。近年は新国立劇場「ホフマン物語」ルーテル&クレスペル、「アイーダ」エジプト国王、鑑賞教室公演「ラボエーム」コッリーネ、日生劇場「メデア」クレオンテ、「マクベス」バンクロー、「ゼビリアの理髪師」ドン・バジリオ、東京芸術劇場「美しきエレーヌ」カルカス、藤原歌劇団「ファウスト」メフィストフェレス、「トスカ」アンジェロッティ役で出演している。セイジ オザワ松本フェスティバルにおいて故小澤征爾指揮のベートーヴェン第九のソロを歌う。その他にモーツアルト、ヴェルディの「レクイエム」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」、マーラー「千人交響曲」等のソリスト、故アルベルト・ゼッダ指揮「スター・バト・マーテル」ではバスソロで出演しNHK-BSで放送された他、「題名のない音楽会」やNHK-FM「リサイタル・ノヴァ」に出演するなど注目を集めている。平成24年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。平成28年度よしん育英財団教育文化奨励賞受賞。平成29年度豊田市文化振興財団豊田文化奨励賞受賞。藤原歌劇団団員。

